

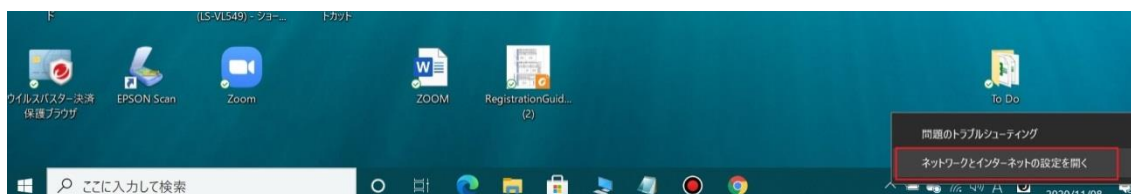
IP アドレスの固定方法

メイン PC の IP アドレスが DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) で動的に割り当てられている場合は、PC を再起動するうちに IP アドレスが、変更される可能性があります。IP アドレスが変わってしまうと、サブ PC がメイン PC のデータベースにアクセスできなくなりますので、そのトラブルを防ぐため、DHCP に設定されている場合は、固定 IP に変更する必要があります。その設定プロセスを下記で説明します。

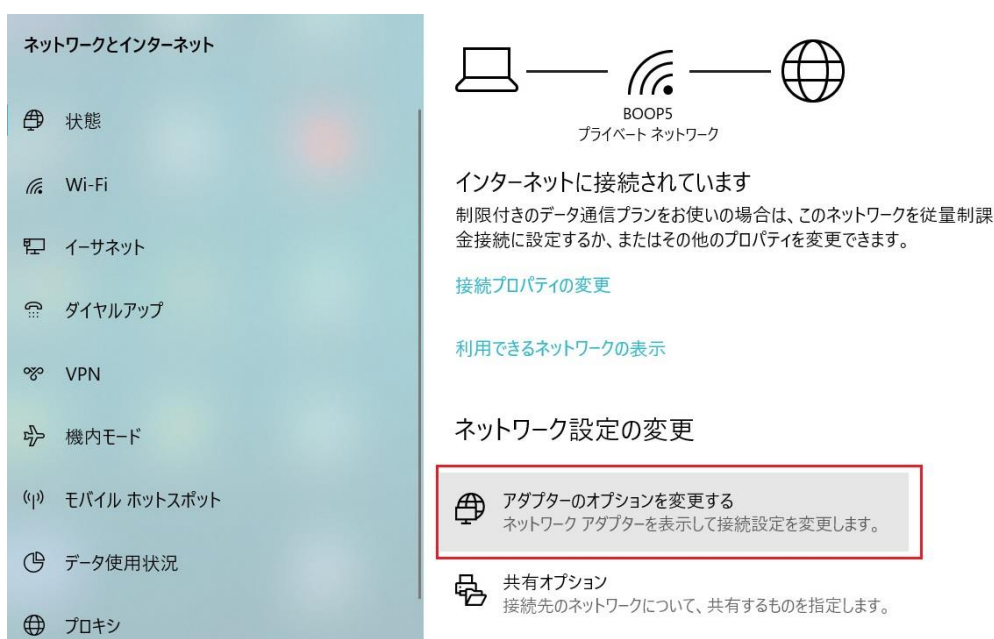
1) ネットワークアダプターにたどり着くため、ネットワーク接続を WIFI 経由で行っている場合は、パソコン右下のタスクバーに表示されている「扇形アイコン」を、LAN 線経由で行っている場合は、「ディスプレイアイコン」を、右クリックします。



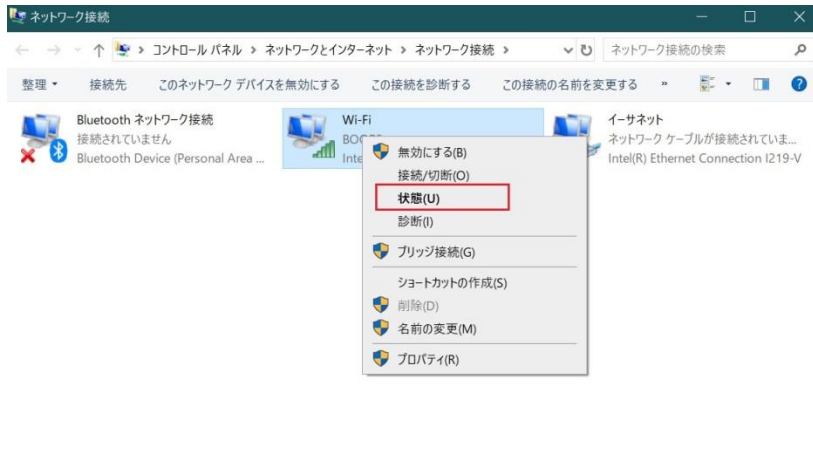
2) 「ネットワークとインターネットの接続」を開くをクリックします。



3) 「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。



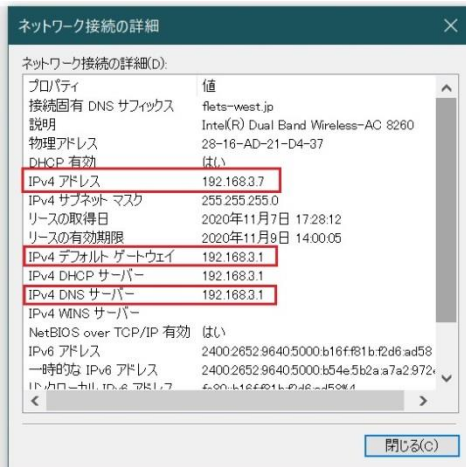
4) この例では、WIFI をネットワーク接続に使っているので、Wi-Fi のアダプターを右クリックして、「状態」をクリックし、ネットワークの設定状態をチェックします。



5) 「詳細」をクリックします。



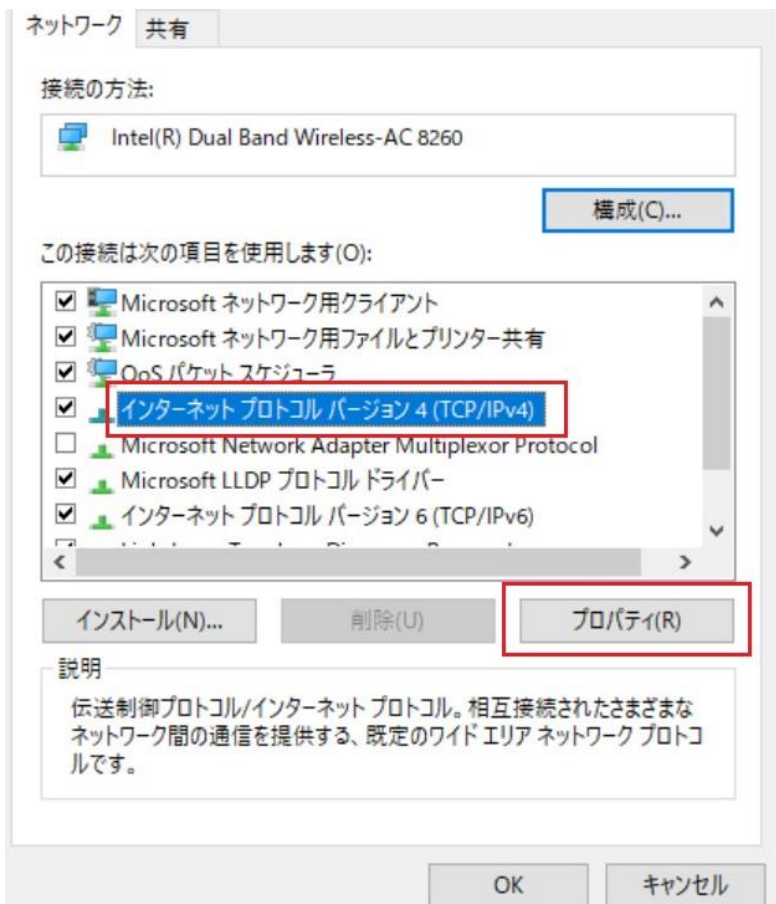
6) 赤枠の3点を確認しメモを取ってください。



7) 上記(4)の画面に戻り、「プロパティ」をクリックします。



8) インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)を選び「プロパティ」をクリックします。



9) この例では、IP アドレスが DHCP で自動的に取得されています。IP アドレスを固定化するため、赤枠の項目を選んでください。

インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般 代替の構成

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I):

サブネット マスク(U):

デフォルト ゲートウェイ(D):

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):

代替 DNS サーバー(A):

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

10) 上記(6)でメモを取った内容を入力してください。サブネットマスクはIPアドレスを入力すると、自動的に計算して出力表示されます。最後に「OK」を押してください。

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 3 . 7

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 . 168 . 3 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): 192 . 168 . 3 . 1

代替 DNS サーバー(A):

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル